

2.産業革命と欧米諸国



目標時間

10分

- (1) 19世紀のイギリスは「世界の()」と呼ばれた。
- (2) イギリスでおきた技術の向上による産業と社会のしくみの変化。
- (3) (2)によってできあがった、利益を目指して自由に競争し、資本を持つ者が経営者として、賃金をもらって働く者を雇う仕組み。
- (4) マルクスが唱えた(3)を批判する考え方。
- (5) 1871年にドイツを統一した鉄拳宰相(てっけんさいしょう)と呼ばれた人物。
- (6) 1861年にアメリカで自由貿易や奴隷制をめぐる対立から国が二分に分裂し、おきた戦争。
- (7) 合衆国の統一と奴隷の解放を図る北部が、(6)の内戦に勝利した。このときの指導者。

工場

産業革命

資本主義

社会主義

ビスマルク

南北戦争

リンカン

日付

1回目

(間違えた番号)

1 2 3 4 5 6 7

日付

2回目

(間違えた番号)

1 2 3 4 5 6 7

日付

3回目

(間違えた番号)

1 2 3 4 5 6 7

